

指定管理者実績評価シート

1. 基本情報

施設名	豊四季台老人いこいの家		
設置目的	老人に対し教養の向上及びレクリエーション等のための健全ないこいの場を与え、心身の健康の増進を図る。		
指定管理者	名称	かやの会	
	所在地	柏市かやの町2-13	
	その他	※指定管理者が共同企業体の場合は、構成団体名を記入	
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 3 年 3 月 31 日 (2 年目)		
施設所管課	保健福祉	部	高齢者支援課

2. 評価

※ 指定管理者からの各種報告書や実地調査等の結果を踏まえた評価を「評価基準」に基づき記入。

※ 施設の特性に沿って、市が指定管理者に何を求めるのか、それを評価するために適切な評価項目を必要に応じて追加。

※ 評価に対するコメント欄は、市が指定管理者に求める運営内容に対し、どのような結果であったかという視点から、全ての評価に対してコメントを記入。

	項目	内容	評価	評価に対するコメント
施設管理・運営	維持管理	施設や設備の保守点検、整備、清掃等の適切な管理が仕様書や事業計画書どおりに行われているか。	B	日々の管理に関する業務について、問題なく行われている。
	安全管理・危機管理	警備や防犯対策、衛生管理が仕様書や事業計画書どおり適切に行われているか。防災、防犯、緊急時の対策が整備され、それに沿った運用が行われているか。	B	日常的な安全対策として、利用者に入り口及び部屋のガラス戸の鍵を開放し、複数の逃げ口を確保するなど工夫している。
	職員体制	仕様書や事業計画書に定めたとおり、安定的な運営が可能となる職員体制が取れているか。	B	一人二日目の輪番制で管理しており、定例会で情報共有している。
	職員の育成	職員の指導育成、研修体制、接遇状況は適切か。	B	AED有資格者が2名おり、さらに増員できるような啓蒙している。
	運営体制	組織体制、連絡網等によるサポート体制が整備されているか。	B	各位分担をして組織を運営しており、定例会で情報共有している。
		委託先との連携は図られているか。	B	セキュリティ強化のため機械警備をALSOKに依頼し、施設警備を行っており、連携が図られている。
自主モニタリング	より良い施設の管理運営に向けた取組みを継続的にやっているか。	B	施設利用者責任者と意見交換の場を設け、サービス向上に繋げている。	
サービスの質の向上	施設の利用実績	仕様書や事業計画書等に定めた利用実績（利用者数等）があるか。	-	新型コロナウイルス感染症の影響で、評価不能。
	実施事業の質の向上	仕様書で定めた事業や施設の効用をより発揮するような自主事業等を適切に実施しているか。	-	新型コロナウイルス感染症の影響で、評価不能。
	利用者への対応	利用者の平等な利用が確保されているか。利用者への対応は適切か。	B	新規利用者獲得のため、周知活動だけでなく、自主事業の提案等の努力をしている。
	利用者満足度	施設の管理運営に対する利用者の満足度はどうか。	B	施設利用者責任者と意見交換の場を設け、サービス向上に繋げていることから、ここ数年トラブルはなく、満足度も高い。
	情報の発信	施設のPRや広報活動を適切に実施しているか。	B	地域の回覧等や広報で周知を行っている。
	地域等との連携	周辺地域、関係機関、ボランティア等との連携や情報交換等を図り、円滑な運営を行っているか。	B	地元であるかやの町会を中心に連携を強化し、地区社会福祉協議会、ふるさと協議会の協力も得ている。
効率的な管理	収支決算状況	収支計画書に記載された予算と事業報告書に記載された決算で大幅な相違はないか。	B	殆ど収支計画書と大差ない事業報告書であった。
	利用料金の徴収	事業計画書どおりに利用料金を適切に徴収しているか。		

その他	雇用関係	障害者や高齢者等の雇用は仕様書や事業計画書に記載されたとおりとなっているか。		
		市内在住者の雇用確保が図られているか。	B	管理運営に携わっているのは、かやの町の住民である。
		雇用保険や労災保険には加入しているか。	B	必要な保険に加入している。
		最低賃金は確保されているか。	B	適切な賃金体系を確保している。
	市内産業の振興	市内産業の振興への配慮はされているか。	B	警備委託については、市内支店の事業者を利用している。
	環境保護	環境基本計画、地球温暖化対策の実現に取り組んでいるか。	B	節電、節水、ゴミの分別・削減に努めている。
	法令遵守	法令等は遵守されているか。	B	コンプライアンスに関する規定や関係法令の遵守している。
個人情報保護 情報公開	個人情報は適正に管理されているか。 情報公開請求への対応は適切か。	B	個人情報の取り扱いや情報公開の対応は適切である。	

【個別評価項目の点数換算】

A (優良) : 8点	B (適正) : 5点	C (課題有) : 2点	D (要改善) : 0点
-------------	-------------	--------------	--------------

総合評価	B (適正)	(合計点 : 95 点) (得点率 : 81 %) ※小数点以下、切捨て (満点 : 116 点)
総評	全体的に協定書を遵守しており、指定管理者業務の管理運営状況は適正である。令和2年度は、コロナ禍ということもあり、休館時期や利用制限等で思うように運営ができなかったが、利用者団体に寄り添い運営されていた。利用者との信頼関係が気づけており、運営の満足度に繋がっている。また、令和2年度末で閉館するが、最後まで施設の効用をより発揮するように努めていた。	

【総合評価の算出方法】

A	優良	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が85%以上 かつ すべての項目においてB評価以上 かつ 評価項目【施設管理・運営】及び【サービスの向上】の各区分においてA評価があり、当該2区分におけるA評価が4項目以上
B	適正	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が75%以上 かつ D評価がなく、C評価が1項目以下
C	課題有	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%以上 かつ D評価が1項目以下
D	要改善	該当する各評価項目の最大値（満点）に対する評価の合計値の割合が40%未満 または D評価が2項目以上

3. 課題解決の結果 ※ 事業年度とその前年度に生じた課題への対応結果を、いつ頃どのように改善したか等を記入

【事業年度とその前年度からの課題】 利用者の満足度を高めるため、魅力ある自主事業の実施を行う。
【課題への対応結果】 自主事業の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、開催できなかった。

4. 次年度の管理運営に向けた課題 ※ 次年度の管理運営に向けての課題や指定管理者に取組んでほしいこと等を記入

令和3年3月31日をもって閉館した。

5. 労働条件審査の結果 ※ 審査結果の総評を記入

雇用関係にないため労働条件審査対象外。
